BR-20 Stickphone

スマホ通話レコーダー（Bluetooth）Stickphone

使用説明書

Bluetooth 3.0+EDR

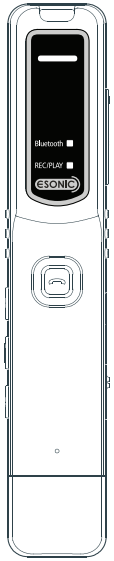
製品の破棄は、地方自治体の条例及び規則にしたがってください。

FCC ID:TG7BR-20　007-AD0010

※本製品の規格、外観、化粧箱は品質向上のため、予告なく変更される場合があります。
※ご使用の前には必ずこの説明書をお読みなってからご利用ください。
※保証書には購入日と購入先を記入して保管してください。

B級機器「家庭用通信機器」
この機器は家庭用（B級）電磁波適法機器として家庭で使用するのを目的として全ての地域で使用できます

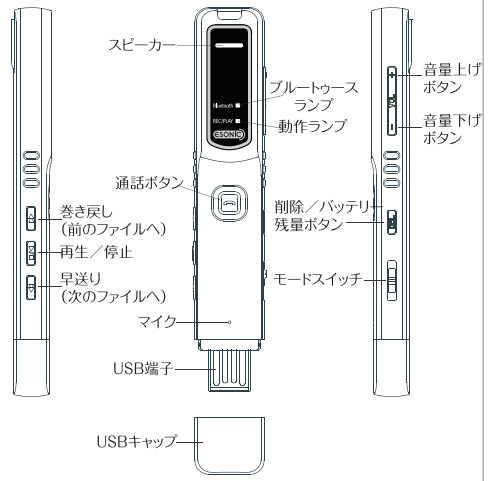
株式会社 AJAX



目　次

Stickphone について　・・・・・・・・・・・2
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
Stickphone を充電する・・・・・・・・・・・4
Stickphone のオン / オフについて ・・・・・4
スマートフォンとペアリングする ・・・・・5
通話録音する ・・・・・・・・・・・・・・・7
ボイスレコーダーとして使用する ・・・・・7
録音データを再生する ・・・・・・・・・・・8
録音データを削除する ・・・・・・・・・・・9
録音データをパソコンに保存する　・・・・10
電話として使用する・・・・・・・・・・・・11
ボリュームを調節する　・・・・・・・・・・11
ブルートゥースランプについて・・・・・・12
Stickphone を初期化する ・・・・・・・・・12
トラブルシューティングと FAQ　・・・・・13
取扱について・・・・・・・・・・・・・・・14
品質保証書・・・・・・・・・・・・・・・・15

Stickphoneについて

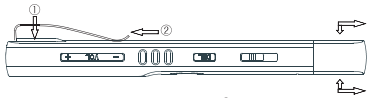


クリップの外し方

①フックを押して
②クリップを矢印方向で押します。

USBキャップの外し方

USBキャップを矢印方向に引きます。

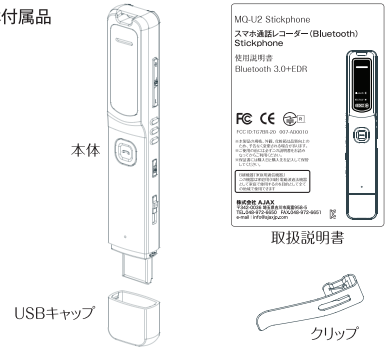


仕様

製品規格

ブルートゥースVer	V3.0+EDR				
無線使用距離	最大10M（Class2に準じる）				
使用周波数範囲	2.402 ～ 2.480GHz				
バッテリ持ち時間	Voice		Bluetooth		
	録音時間	再生時間	通話録音時間	連続通話時間	連続待機時間
	約12時間	約5時間	約5時間	約9時間	約360時間
録音時間	約144時間				
充電時間	約2時間				
サイズ・重量	20 x 113 x 11.5(mm)・20.5g				
外部入力電源	DC 5V, 0.5A				
使用条件	温度：0℃～40℃、湿度：5 ～ 85%(非凍結)				

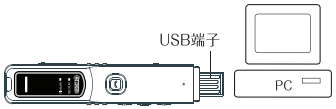
本体付属品



Stickphoneを充電する

使用前にパソコンのUSBまたは市販のUSB ACアダプタを使用して充電してください。
充電中は録音動作ランプが赤色に「点灯」し、完了すると「点滅」します。
満充電までは約2時間ほどかかります。

※注意1: USBポートへ接続する前に、モードスイッチを必ず「OFF」にしてください。
※注意2: 接続面を確認のうえ、USBポートへ接続してください。



※市販のUSBアダプターでも充電できます。

Stickphoneのオン/オフについて

Stickphoneの電源を入れるには、「通話ボタン」を約2秒ほど長押しします。
「ピ～」という音が鳴り、青いブルートゥースランプが一定間隔で点滅します。
再度「通話ボタン」を長押しすると、電源が切れて、ブルートゥースランプが消えます。

スマートフォンとペアリングする

Stickphoneをスマートフォンに接続するために、ペアリングします。

● はじめて電源を入れた場合は、すぐペアリングモードになります。
スマートフォンの「Bluetooth」で表示された利用可能なデバイスのリストの中で「BR-20」を選択します。

● スマートフォンがStickphoneを検出するように設定します。

(1) Stickphoneは、電源を**オフ**にします。
(2) スマートフォンのBluetooth機能を有効にし、スマートフォンで新しいデバイスを検出できるように設定します。
(3) Stickphoneの「通話ボタン」を青ランプと赤ランプが交互に点滅するまで約5秒間長押ししてください。
※長押しすると「ピ～」という音が鳴り青ランプが点滅しますが、手を離さずに押し続けます。
(4) スマートフォンの「Bluetooth」で表示された利用可能なデバイスのリストの中で「BR-20」を選択します。

【iPhoneの場合】
「設定」から「Bluetooth」を選択します。

Bluetoothを**オン**にします。

「デバイス」から「BR-20」を選択します。

接続されると、このような画面になります。

【ペアリングの確認】
正常にペアリングされると、本体の青ランプが一定間隔で2回ずつ点滅します。

※スマートフォンとの距離が一定以上離れると、ブルートゥース接続が解除され、ブルートゥースランプが一回ずつ点滅します。
※接続が解除されてから10分以上経過すると、電池消費を防ぐために電源オフになります。
※10分以内にスマートフォンと接続可能な距離に近づくと自動的に接続されます。
※自動的に接続されない場合は、「通話ボタン」を短く押すか、Stickphoneの電源を入れ直すと再接続されます。

Bluetoothについての注意

●Bluetoothは、短い距離（約10メートル/30フィート）で携帯電話やヘッドセットなどの機器をワイヤーやコードを使わずに接続する無線テクノロジーです。Bluetoothは安全に使用できます。セキュアでもあるため、一度接続されると、誰からも傍受されず、他のBluetooth 機器からの干渉もありません。更に詳しい情報はwww.bluetooth.comをご覧ください。
●ペアリングは、2つのBluetooth機器間に独自の暗号化された通信リンクをつくり、機器間の通信を可能にします。Bluetooth機器はペアリングされていないと動作しません。
●Bluetoothは無線技術です。そのため、StickphoneとStickphoneが接続されている機器の間に障害物があると影響を受けます。Stickphoneと接続機器は、間に大きな障害物（壁など）のない10メートル（33フィート）以内の範囲内で使用するように設計されています。

通話録音する

モードスイッチを「MOBILE」へスライドさせます。
通話がはじまると自動的に録音が開始され、通話を終了すると録音も終了します。
録音中には緑ランプが点灯し、録音が終わるとランプが消えます。

通話を録音したい!

☞モードスイッチ③（MOBILE）

＊ 通話録音モード

ボイスレコーダーとして使用する

モードスイッチを「VOICE」へスライドさせます。
緑ランプが点灯後、録音が開始されます。

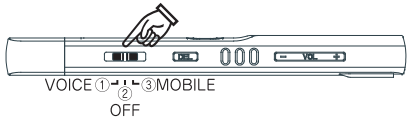
周囲の音を録音したい!

☞モードスイッチ①（VOICE）

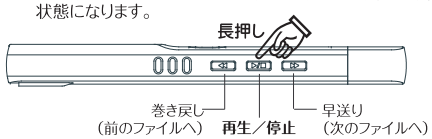
＊ 通常録音モード
（ボイスレコーダー）

録音ファイルを再生する

(1) モードスイッチを「OFF」へスライドさせます。



(2) 「再生/停止ボタン」を3秒以上押すと青色のランプが点灯され、最後に録音されたファイルが再生されます。
※再生中に電話がかかってくると再生が停止し、受話待機状態になります。

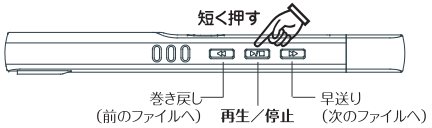


(3) 停止状態または再生中に「巻き戻し◁◁」または「早送り▷▷」を押すと、ファイルが移動します。
「巻き戻し◁◁」を3秒以上押すと、最初のファイルへ移動し、「早送り▷▷」を3秒以上押すと、最後のファイルへ移動し再生します。

(4) 再生中に「再生/停止ボタン」を押すと再生が停止し、赤色ランプが点灯します。
もう一度「再生/停止ボタン」を押すと続きから再生されます。
※停止状態で1分以上過ぎると電池消費を防ぐため、自動的に電源をオフにします。

録音ファイルを削除する

(3) 再生中に「再生/停止ボタン」を押して、再生を停止します。



(4) 停止状態(赤色ランプ点灯)で、「削除(DEL)ボタン」を長く(3秒以上)押すと "ピピ"と音がなり、再生していたファイルが10秒間再生されます。

(5) 確認し、削除したいファイルであれば、もう一度、「削除(DEL)ボタン」を短く押します。
"ピ～"と2秒間音がなり、録音ファイルが削除されます。
※削除操作をキャンセルするには、10秒間再生されるまでボタンを押さないでください。

※一旦削除したファイルは復旧できません。
※削除前に録音ファイルをパソコンにコピーしてバックアップすることをお勧めします。
※本体の録音ファイルが削除されると、ファイルの名前が再整理されます。
録音ファイル名は連番で記録されます。
ファイル名:R-001、R-002、R-003…となっている場合、R-001ファイルを削除。
するとR-002ファイルがR-001と再整理されます。

(削除前のファイル) R-001, R-002, R-003, R-004, … …

(削除後のファイル) R-001, R-002, R-003, R-004, … …

※録音ファイルの名前を変更すると、Stickphoneで再生できなくなります。

録音ファイルをパソコンに保存する

Stickphoneをパソコンと接続します。
パソコンには「リムーバブルディスク」として認識され、録音ファイルはMP3形式でStickphoneの「VOICE」フォルダの中に保存されています。
録音ファイルのコピー、移動、削除はパソコンの通常操作でおこないます。
パソコンに接続した状態で録音ファイルを削除すると、残りのファイル名(番号)を整理するため動作するまでしばらく時間がかかります。
この間、青色の動作ランプが早く点滅します。

電話として使用する

● 電話に出る
(1) 電話が来ると本体から着信音がなり、青色と赤色の動作ランプが同時に点灯します。
(2) 通話ボタンを短く1回押して電話にでます。

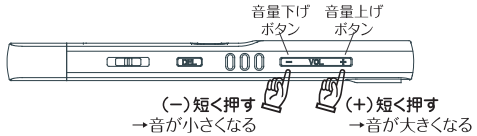
● 電話を切る
通話を終了するには通話ボタンを短く押して下さい。

● 通話を拒否する
通話ボタンを短く2回押します。

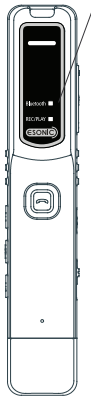
● 電話をかける
本製品は発信機能がありません。
スマートフォンで電話をかけると本体で通話できます。

ボリュームを調節する

録音ファイルの再生中、もしくは通話中に音量ボタンを押して音量を調節します。
音量調節は再生中、通話中のみ動作します。待機中は音量調節ができません。
音量は0～10まで11段階で調節できます。



ブルートゥースランプについて



ブルートゥースランプは、stickphoneのさまざまな状態をあらわしています。

ランプ	状態
青ランプが一定間隔で点滅	電源ON
青ランプが2回づつ点滅	スマホとつながっている状態(通話待機状態)
青と赤ランプが交互に点滅	ペアリング(登録待機中)スマホの操作が必要
青と赤ランプが同時に点滅	電話受信・発信中
赤ランプが点滅	電池残量不足(充電後使用してください)
ランプが消える	電源がOFF

Stickphoneを初期化する

充電もしくはパソコンに接続してから時間が経ってもランプが点灯しないか、録音もしくは再生ができない場合は、初期化して下さい。
ボールペン芯などを利用して初期化スイッチ(RESET)をの穴に差し込んでください。保存されている録音ファイルは削除されません。

トラブルシューティングとFAQ

初期設定等で現在のカレンダー時刻等に変更することはできますか?
今のところ日付設定ができない仕様となっております。

LineやSkypeでの通話も録音できますか。
録音できます。

StickPhoneの着信音を消音もしくは音量を最小に設定する方法は?
stickphoneの着信音を消すことはできません。
ただし、着信音がなった際にiPhoneのボリュームボタンのいずれかを押すとstickphoneの着信音が消えます。

電源が入りません
1)充電状態を確認してください。
録音または再生中に電池残量が不足すると赤色の動作ランプが早く点滅した後、電源オフになります。
ブルートゥース通話及び通話録音中に電池残量が不足すると、警告音が鳴ります。通話がスマートフォンに切り替わり、電源オフになります。

2)録音ファイルがFULL(999個)になるとメモリ容量オーバーとなり、赤ランプが早く点滅した後、電源が入りません。

イヤホン(iPhone純正or非純正)を使用して通話中も録音できますか?
録音できません。
iPhoneは通話手段(デバイス)を一つしか選べなく、選択されたデバイスだけに通話(音声)データを転送します。イヤホンやその他BTハンズフリーで通話をしますとstickphoneには通話の音声データが転送されません。

取扱について

安全上のご注意

●本使用説明書は、使用者の安全と財産上の損害を防止するための内容です。使用前によく読んで、正しくお使いください。
●本商品の使用で発生した損害および第三者からの賠償請求に対しては、当社では一切責任を負いません。
●故障や修理、その他の理由による録音内容の損失については、当社では一切責任を負いません。
●コンピュータウィルスによる製品メモリーの異常、録音内容の損失は、当社では一切責任を負いません。
●不法な使用はお止めください。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布で吹いてください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

⚠ 警告

●本製品が発熱している、煙が出ている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属破片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店または株式会社AJAXカスタマーセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
●本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万が一、本製品が破損した場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店または株式会社AJAXカスタマーセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

●本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
●本製品を火中に投入しないで下さい。破裂により火災やけがの原因になります。
●コネクタはぬれた手で抜き差ししないで下さい。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

お願い

●本製品を次のようなところには置かないで下さい。
日の当たる自動車内・直射日光のあたるところ・暖房器具の周辺など高温になるところ・多湿なところ・結露をおこすところ・平坦でないところ・振動が発生するところ・マグネット近くの磁場が発生するところ・ほこりの多いところ
●本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

品質保証書

商品名	スマホ通話レコーダー (Bluetooth) Stickphone	お名前	
		ご住所	
ご購入年月日	年 月 日	電 話	

保証期間　ご購入日より1年

上記の製品は、当社の厳密な検査に合格したもので、その品質の優良であることを保証します。万一自然故障の場合は、保証修理をいたします。

── 保証規定 ──

■保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) 本体以外の付属品(イヤホン、ケーブル、リモコンなど)は保証対象外です。
(10) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
■修理
3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
■免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
■有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MEMO

・本書の著者権は、株式会社AJAXが保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任をおいかねますのでご了承ください。
・記載されている会社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。